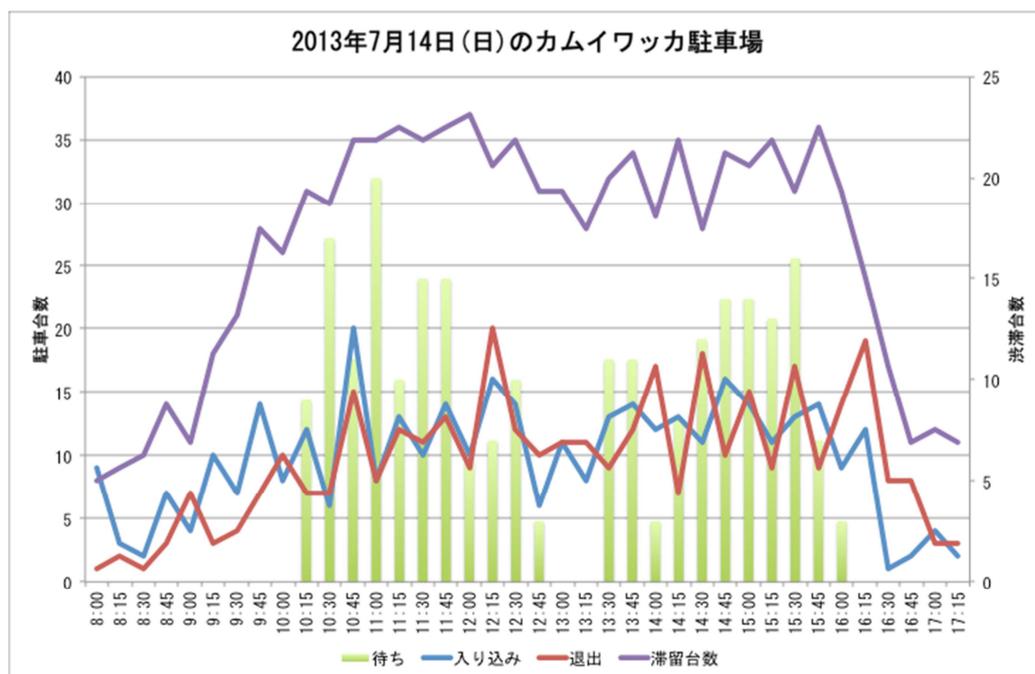
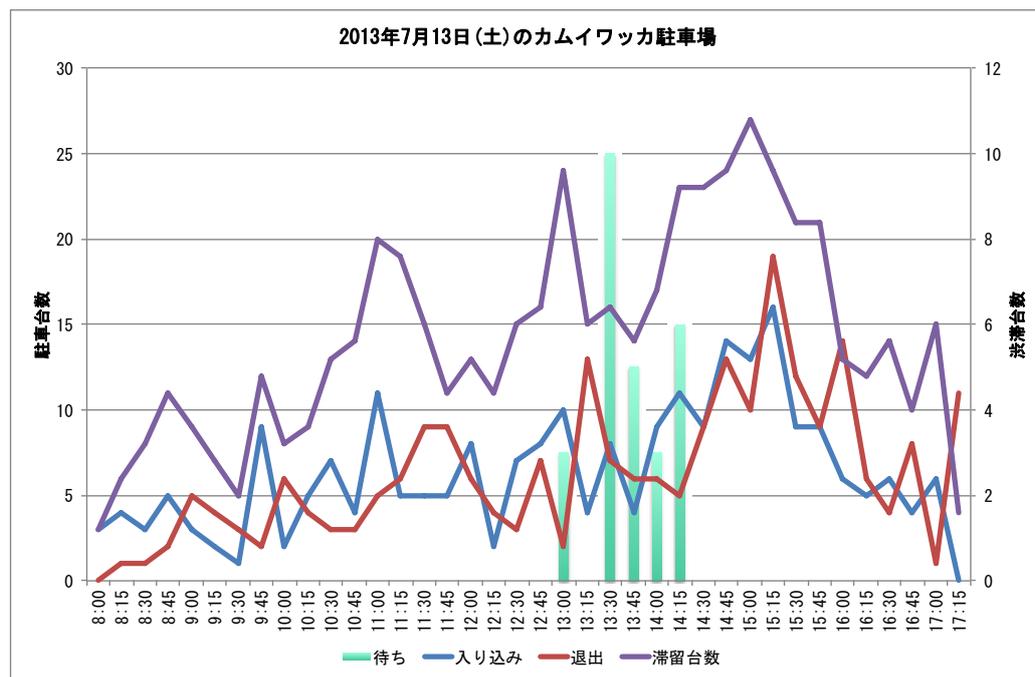


2013年 海の日の連休におけるカムイワッカ湯の滝駐車場および滝の利用状況（速報）

北海道大学 愛甲哲也

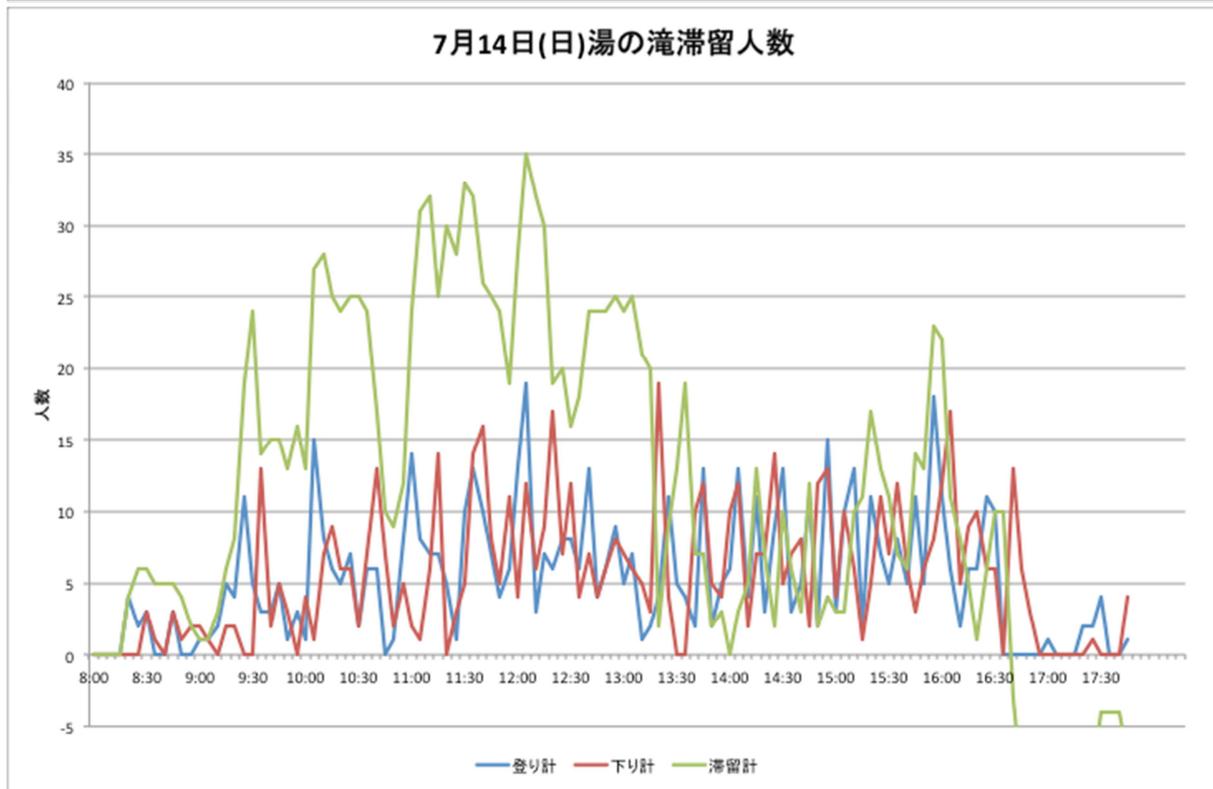
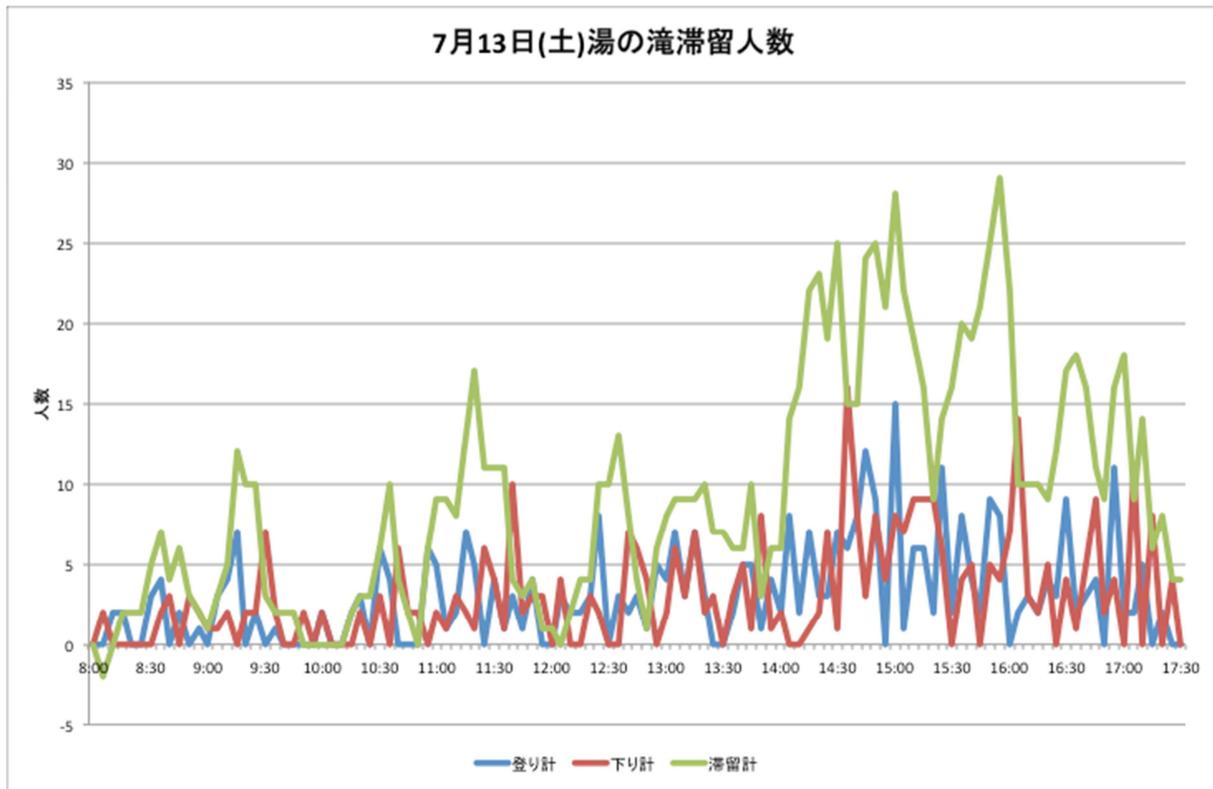
7月13日(土)と14日(日)午前8時から午後5時半まで、カムイワッカ湯の滝の駐車場の入退出台数および湯の滝の利用人数を調査した。両日とも晴天であった。

一般乗用車は13日に242台、14日に373台が訪れた。15分毎の駐車台数は、最大で13日に27台、14日に37台。13日は13時半から1時間ほど駐車場入り口でわずかに渋滞が発生し、27台は数分待って駐車した。14日は10時15分からと13時半からのそれぞれ2時間半ずつ渋滞が発生、235台が並び、最大で20台、200mほどの長さになった。平均で10分、最長で27分の待ち時間が発生した。滞在時間は、平均で31分、最長で1時間58分であった。



湯の滝の利用者数は、川の入り口と一の滝の下部で通過者数を5分ごと数えた。同時に、一の滝下部と上部にインターバルカメラを設置し、1分毎の滞留状況を撮影した。

13日に川に入ったのは355人、その内234人は一の滝の上部まで登った。14日に川に入ったのは647人、その内403人は一の滝の上部まで登った。5分ごとの滞留人数は、13日に川の中で最大29人、一の滝で15人、14日に川の中で最大35人、一の滝で23人であった。



駐車場まで訪れた全体の人数、駐車場における各車両の滞留時間、インターバルカメラからの滞留人数については、今後解析の予定。